

# 創薬等先端技術支援基盤プラットフォーム

Basis for Supporting Innovative Drug Discovery and Life Science Research (BINDS)

## ワンストップコンサルティング・支援窓口

### 支援コンサルティング申請

「支援コンサルティング」では、実際に研究支援を始める前に、想定される支援担当者との支援の実現性を話し合います。話し合いによって、技術的な問題などがないことを明確にしたうえで、支援申請をおこなっていただきます。コンサルティングに必要な情報を以下に記入していただきます。以下の欄には秘匿にすべき情報は記さないでください。ここに記すのは、秘匿性のない情報（いわゆるノンコン）のみとしていただき、秘匿性を要する情報は、支援担当者と直接やりとりしていただくことになります。

申請書の作成にあたって、「申請書の書き方ガイダンス」を一読いただき、お手元のワープロソフト等で文章を作成保存される事をおすすめします。入力情報の秘匿性を高めるために、ブラウザに情報ができるだけ残らないようにしております。そのため、「戻る」ボタンを押した際に、入力情報が消えていることがあります。

本申請内容は、プラットフォーム機能最適化ユニットがご希望の支援担当者に依頼しますが、支援内容によっては、別の支援担当者に依頼することもあります。コンサルティング申請完了後、コンサルティング担当者よりコンタクトがあります。お待ちください。数日経過してもコンタクトがない場合は、プラットフォーム機能最適化ユニット支援オフィスまで、ご連絡ください。

コンサルティングから支援開始までの流れ (/supportbinds/flow.html) 申請書の書き方ガイダンス (/supportbinds/example.html)

お名前 :

ご所属 :

電話番号 :

メールアドレス :

メールアドレス (確認用) :

支援を希望する主なユニット :

ライブラリー・スクリーニング領域

←ライブラリー・スクリーニング領域を選択

支援メニュー :

- |  |           |   |
|--|-----------|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 化合物ライブラリー    | ←選択 (両方可) | <input type="checkbox"/> 物理化学的相互作用解析        |
| <input checked="" type="checkbox"/> 化合物スクリーニング   |           | <input type="checkbox"/> 化合物との共結晶解析         |
| <input type="checkbox"/> 特殊ペプチド探索(RaPIDシステム)     |           | <input type="checkbox"/> ヒット化合物の最適化         |
| <input type="checkbox"/> HLHペプチド・ライブラリー          |           | <input type="checkbox"/> 薬物動態解析             |
| <input type="checkbox"/> 天然化合物ライブラリー             |           | <input type="checkbox"/> 疾患モデルマウス           |
| <input type="checkbox"/> ミトコンドリアの機能解析            |           | <input type="checkbox"/> 病理切片からのRNA抽出       |
| <input type="checkbox"/> 非RI細胞障害性アッセイ            |           | <input type="checkbox"/> 複合体構成因子の精製・同定      |
| <input type="checkbox"/> TGF $\alpha$ 切断GPCRアッセイ |           | <input type="checkbox"/> マルチディメンショナルな薬剤効果解析 |

希望する担当者 :

小島 宏建

←小島を選択

コンサルティング課題名 :

トランスポーターAの阻害剤探索

過去の支援案件の発展の場合は、以前の課題番号を入力してください :

コンサルティング課題内容 :

**意義、目的、探されたい化合物について秘密情報を含めずに管理者が課題内容を理解できる程度に工夫してご記入ください。秘密情報を含めた詳細は面談等で伺います。発表済の公知の内容はなるべく記載して下さい。**  
**記入例) 高齢化社会を迎え、神経変性疾患の症状改善効果のある薬剤開発は喫緊の課題である。我々はその機能を阻害すると神経細胞死が抑制され、疾患の進行を抑制できる可能性があるトランスポーターAを見出した。同トランスポーターの阻害剤を化合物スクリーニングにより探索したい。**

利益相反に該当する関係者 (本申請書の内容が伝わらては困る方) :

一覧を表示する ▼

本申請の通信は暗号化されています。また本申請は事業の運営会議、プラットフォーム機能最適化ユニット、支援担当者およびAMEDスタッフが読みます (利益相反該当者を除く)。このことで適切な支援の実施をめざします。なお、申請の受付から実際のコンサルティング開始までの間には、申請の日時によっては休日や祭日がある場合があるほか、申請書の確認、コンサルティングの担当者への依頼、当該担当者の準備などの手続きがあるため、担当者からのコンタクトに日数を要することがあります。

[申請確認画面へ](#)

<https://www.supportbinds.jp/>